

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	東北財務局長
【提出日】	平成29年3月17日
【会社名】	インスペック株式会社
【英訳名】	inspec Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 菅原 雅史
【本店の所在の場所】	秋田県仙北市角館町雲然荒屋敷79番地の1
【電話番号】	0187(54)1888
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 富岡 喜栄子
【最寄りの連絡場所】	秋田県仙北市角館町雲然荒屋敷79番地の1
【電話番号】	0187(54)1888
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 富岡 喜栄子
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	新株予約権証券（行使価額修正条項付新株予約権付社債券等）
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 2,600,000円 （新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を合算した金額） 856,700,000円 （注）行使価額が修正又は調整された場合には、新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を合算した金額は増加又は減少する可能性があります。また、新株予約権の権利行使期間内に行使が行われない場合には、新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額を合算した金額は減少する可能性があります。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成29年3月10日に提出した有価証券届出書の記載内容のうち、「第一部 証券情報 第1 募集要項 1 新規発行新株予約権証券（第8回新株予約権証券）（2）新株予約権の内容等」の記載内容の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

1 新規発行新株予約権証券（第8回新株予約権証券）

（2）新株予約権の内容等

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行新株予約権証券（第8回新株予約権証券）】

（2）【新株予約権の内容等】

（訂正前）

< 前略 >

なお、当社は、平成28年3月8日付で、証券取引等監視委員会による課徴金納付命令の勧告を受け、金融庁長官より平成28年3月9日付で「審判手続開始決定通知書」を受領しましたが、一部に当社の認識と異なる点がみられたことなどから、違反事実及び課徴金の額を否認ないし争う内容の答弁書を平成28年3月30日に提出しております。その後数回の審判手続を経ておりますが、現時点において、まだ金融庁からの決定通知の受領に至っておりません。このような状況ではありますが、上記のとおり、現時点において資金調達を行うことが当社の今後の成長のために必要不可欠であると判断したため、この度の資金調達を実施するものであります。

< 後略 >

（訂正後）

< 前略 >

なお、当社は、平成28年3月8日付で、証券取引等監視委員会による課徴金納付命令の勧告を受け、金融庁長官より平成28年3月9日付で「審判手続開始決定通知書」を受領しましたが、一部に当社の認識と異なる点がみられたことなどから、違反事実及び課徴金の額を否認ないし争う内容の答弁書を平成28年3月30日に提出し、その後数回の審判手続を経ておりましたが、平成29年3月14日付で、金融庁より、納付すべき課徴金の額を1,224万円、納付期限を平成29年5月15日とする旨の決定を受けました。今後は、当該決定の理由等を踏まえ、司法の判断を仰ぐことも視野に入れ、対応を検討してまいります。このような状況ではありますが、上記のとおり、現時点において資金調達を行うことが当社の今後の成長のために必要不可欠であると判断したため、この度の資金調達を実施するものであります。

< 後略 >